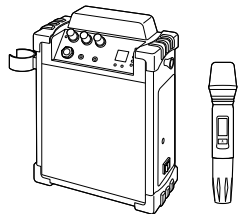


ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー (バッテリー内蔵・ワイヤレスマイク1本対応) 取扱説明書



この度は、ワイヤレスマイク付き拡声器スピーカー(バッテリー内蔵・ワイヤレスマイク1本対応)「MM-SPAMP17」(以下本製品)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。この取扱説明書では、本製品の使用方法や安全にお取り扱いいただくための注意事項を記載しています。ご使用前によくご覧ください。読み終わったらあともこの取扱説明書は大切に保管してください。

最初にご確認ください

お使いになる前に、セット内容がすべて揃っているかご確認ください。万一、足りないものがありましたら、お買い求めの販売店にご連絡ください。

セット内容

- ①スピーカー 1台
- ②ワイヤレスマイク 1本
- ③ACアダプタ(DC15V/2.4A) 1個
- ④3.5mmステレオミニプラグケーブル 1本
- ⑤ショルダーベルト 1本
- ⑥マクスリップリング 1個
- ⑦収納用バッグ 1個
- ⑧取扱説明書・保証書(本書) 1部

※欠品や破損があった場合は、**品番(MM-SPAMP17)と上記の番号(①~⑧)と名称**(ショルダーベルトなど)をお知らせください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがあります。
本書に記載の社名及び製品名は各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

安全にお使いいただくためのご注意(必ずお守りください)

警告 人が死亡または重傷を負うことが想定される危害の内容

＜分解しないでください＞

- 故障や感電事故の原因になります。内部に触れることは絶対にしてください。また、内部を改造した場合の性能の劣化については保証いたしません。

＜内部に異物を入れないでください＞

- 内部に燃えやすいものや、硬貨などの金属片が入った場合、水などの液体がかかった場合は、接続しているケーブルを抜き、お買い上げいただいた販売店又は弊社にご相談ください。そのままご使用になりますと火災や故障および感電事故の原因になります。

＜接続ケーブルを傷つけないでください＞

- ケーブルを傷つけたままご使用いただきますと火災・感電の原因となります。

＜落雷について＞

- 雷が鳴っているときに本製品に触れないでください。落雷により感電する恐れがあります。

＜セットを移動するときには＞

- 接続しているケーブルの断線やショートを防ぐため他の機器との接続ケーブルを取外してから動かしてください。火災や感電、製品が破損する恐れがあります。

＜他の機器と接続するときには＞

- 各機器の電源がOFFになっていることを確認してください。また、本製品および接続機器のボリュームを0にしてから行ってください。最大音量になっていると突然大きな音が出て聴力障害の原因になる場合があります。

＜お手入れについて＞

- ときどき柔らかい布で乾拭きしてください。シンナー、ベンジン、アルコール、化学薬品を使用すると表面が傷んだり、外装ムラになることがありますから絶対に使用しないでください。また、スプレー式の殺虫剤、芳香剤、消臭剤などもかからないよう注意してください。

＜無理な力加えない＞

- スイッチやツマミには、無理な力加えないでください。

1.仕様

(スピーカー部)

実用最大出力	36W
周波数特性	65Hz~20kHz
スピーカー形式	バスレフ型フルレンジスピーカー(非防磁仕様)
スピーカーサイズ	3.5インチ(φ約89mm)
ツイーターサイズ	0.75インチ(φ約19mm)
入力端子	φ6.3mm標準ジャック(マイク用)×1
外部入力	3.5mmステレオミニジャック×1
外部出力	3.5mmステレオミニジャック×1
電源	AC100V~240V 50/60Hz、内蔵バッテリー(1.1V/2200mAh)
充電方法	AC電源(100~240V)
充電時間	約4時間
連続使用時間	マイク使用/約4~6時間程度、音楽再生時/約4~6時間程度(バッテリー駆動時、中間音量)
サイズ・重量	W186xD95xH255mm・約2020g

(ワイヤレスマイク部)

型式	単一指向日ダイナミックマイク
アンテナ形式	内蔵アンテナ
発振方式	水晶制御PLLシンセサイザー
電波形式	F3E
周波数特性	806.125~809.500MHz
トーン信号	30kHz
空中線電力	10mW以下
送信周波数安定度	10ppm以下
不要輻射	2.5μW以下
基準周波数偏移	±20kHz
最大周波数偏移	±30kHz
感度	-73±3dB
インピーダンス	600Ω
電源電圧	DC1.5V(単三乾電池×2)
電池寿命	約6時間(アルカリ乾電池使用時)
サイズ・重量	口径47.3×233mm・約209g(電池含まず)

2.特長

(スピーカー部)

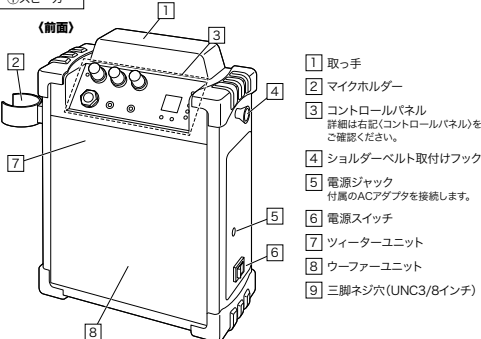
- 講義や講演、結婚式の2次会やイベントなどに手軽に持ち込み、簡単にセッティングができる拡声器スピーカーとマイクのセットです。
- ワイヤレスマイク1本を同梱しており自由に移動しながら拡声が可能です。別売りの有線マイクを追加することで最大マイク2本まで同時利用することが可能です。<別売りの/MM-SPHM4 ハンドマイク(有線タイプ)>
- ワイヤレスマイクはB型帯域に割り当てられた10波の中から1波を選択して利用できますので周波数が重なった場合も手軽に変更が可能です。
- 市販のダイナミックマイク(有線)も接続できる標準的なマイク入力端子(φ6.3mm標準ジャック)を搭載しています。
- スピーカーは最大36Wの高出力で屋内環境で約160~180m程度での使用に最適です。
- マイクミキシング機能を搭載しており、外部入力からの音楽などをスピーカーから出力することができます。カラオケスピーカーとして利用したり、結婚式の2次会やパーティーなどにバックミュージックと共にアナウンスを流したりできます。
- 音量操作などがしやすい上面側にコントロール部分を搭載しています。
- 外部音声出力(LINE OUT)も搭載しており、外部機器への録音や、本製品複数台をカスケード接続することで複数台のスピーカーから同時に拡声出力することも可能です。
- 電源は通常の家庭用コンセントで使用できるAC電源と、持ち運び時にも使えるバッテリー駆動の2WAYに対応しています。
- スピーカー本体下部にはスピーカースタンド対応のネジ穴(UNC3/8インチ)を搭載しており、弊社製スピーカースタンド(MM-SPST5)などを使用し設置することができます。
- 持ち運びに便利なショルダーベルト付きです。
- 本体側面にマイクホルダーを装備しており、未使用時にマイクを取納・保管できます。
- 取納・保管や持ち運びにも便利な専用バッグ付きです。

(ワイヤレスマイク部)

- 特定小電力無線周波数マイク(800MHz帯)規格に適合したワイヤレスマイクです。
- B型帯域を使用しており10波の中から1波を選択して利用できます。

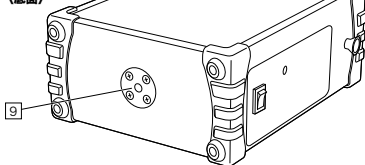
3.各部の名称とはたらき

①スピーカー

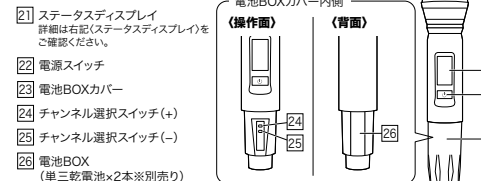


- 1 取っ手
- 2 マイクホルダー
- 3 コントロールパネル
詳細は右記(コントロールパネル)をご覧ください。
- 4 ショルダーベルト取付けフック
- 5 電源ジャック
付属のACアダプタを接続します。
- 6 電源スイッチ
- 7 ツイーターユニット
- 8 クーファユニット
- 9 三脚ネジ穴(UNC3/8インチ)

(底面)



②ワイヤレスマイク



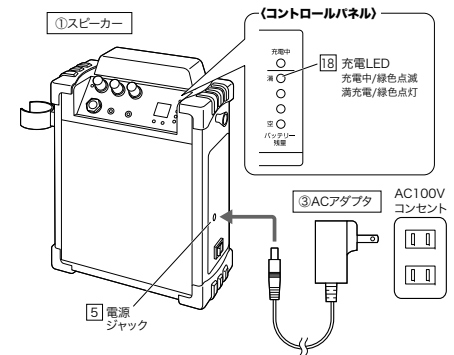
- 21 ステータスディスプレイ
詳細は右記(ステータスディスプレイ)をご覧ください。
- 22 電源スイッチ
- 23 電池BOXカバー
- 24 チャンネル選択スイッチ(+)
- 25 チャンネル選択スイッチ(-)
- 26 電池BOX
(単三乾電池×2本※別売り)

4.準備をする

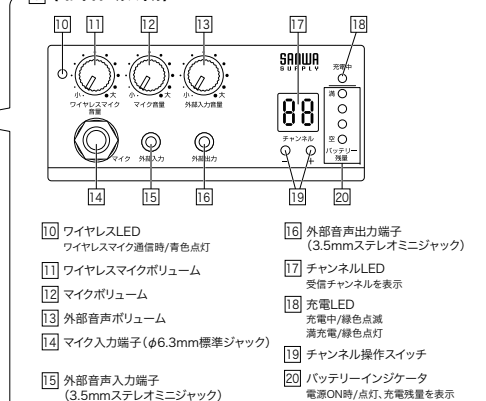
スピーカーを充電する

- 1 ●はじめてご使用になるときは、スピーカーの充電LEDの点滅が点灯になるまで充電してください。
- 必ず付属のACアダプタで充電してください。

- 1 ●スピーカーの電源をOFFにし、すべてのボリュームを最小にしてください。
- 2 下図のようにACアダプタをスピーカーの電源ジャックに接続します。
- 3 ACアダプタをコンセントに接続します。
- 充電中はスピーカーの充電LEDが緑色に点滅します。
- 4 ●スピーカーの充電LEDが緑色点灯になったら充電完了です。

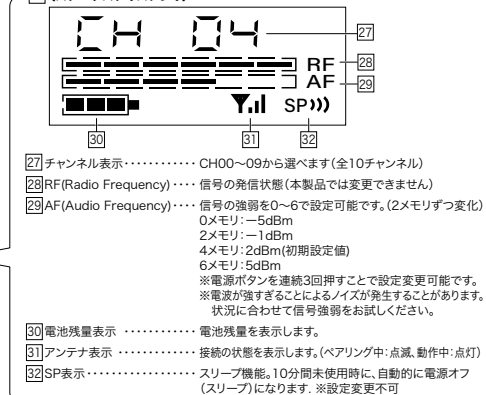


③(コントロールパネル)



- 10 ワイヤレスLED
ワイヤレスマイク通信時/青色点灯
- 11 ワイヤレスマイクボリューム
- 12 マイクボリューム
- 13 外部音声ボリューム
- 14 マイク入力端子(φ6.3mm標準ジャック)
- 15 外部音声入力端子
(3.5mmステレオミニジャック)
- 16 外部音声出力端子
(3.5mmステレオミニジャック)
- 17 チャンネルLED
受信チャンネルを表示
- 18 充電LED
充電中/緑色点滅
満充電/緑色点灯
- 19 チャンネル操作スイッチ
- 20 バッテリーインジケータ
電源ON時/点灯、充電電量を表示
電源OFF時/消灯

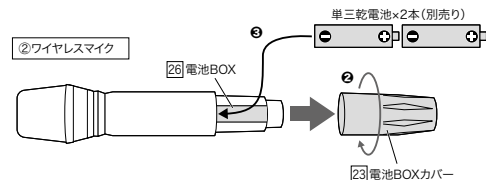
④(ステータスディスプレイ)



- 27 チャンネル表示 CH00~09から選べます(全10チャンネル)
- 28 RF(Radio Frequency) 信号の発信状態(本製品では変更できません)
- 29 AF(Audio Frequency) 信号の強弱を0~6で設定可能です。(2メモリずつ変化)
0メモリ: -5dBm
2メモリ: -1dBm
4メモリ: 2dBm(初期設定値)
6メモリ: 5dBm
※電源ボタンを連続3回押すことで設定変更可能です。
※電波が強すぎることによるノイズが発生することがあります。
状況に合わせて信号強弱をお試しください。
- 30 電池残量表示 電池残量を表示します。
- 31 アンテナ表示 接続の状態を表示します。(ペアリング中:点滅、動作中:点灯)
- 32 SP表示 スリープ機能。10分間未使用時に、自動的に電源オフ(スリープ)になります。※設定変更不可

ワイヤレスマイクに電池を入れる

- 1 ●ワイヤレスマイクの電源をOFFにします。
- 2 ●マイクの電池BOXカバーを矢印の方向に回して取外します。
- 3 ●電池を正しい向きで電池BOXにセットします。
※電池は別売りです。単三乾電池を2本別途ご用意ください。



5.スピーカー・ワイヤレスマイクのチャンネル設定方法

スピーカーとワイヤレスマイクの周波数(チャンネル)を合わせないとワイヤレスで使用することはできません。初期設定ではスピーカー・ワイヤレスマイクともチャンネル0(周波数/806.125MHz)になっています。

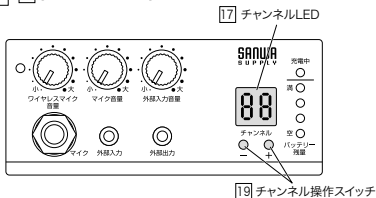
使用環境で周波数(チャンネル)が重なってしまった場合、または本製品を複数台同時に使用する場合はそれぞれ周波数(チャンネル)を変更してください。

チャンネル	周波数
0	806.125MHz
1	806.500MHz
2	806.875MHz
3	807.250MHz
4	807.625MHz
5	808.000MHz
6	808.375MHz
7	808.750MHz
8	809.125MHz
9	809.500MHz

スピーカー

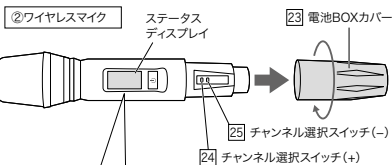
コントロールパネルのチャンネル操作スイッチでチャンネルLEDに表示される受信チャンネルをマイクと合わせてください。

- ①スピーカー ③(コントロールパネル)



ワイヤレスマイク

ワイヤレスマイクの電源がONの状態、マイクの電池BOXカバーを矢印の方向に回して取外します。ステータスディスプレイに表示されるチャンネル番号をチャンネル選択スイッチ(+)(-)でスピーカーのチャンネルに合わせてください。



②1 (ステータスディスプレイ)

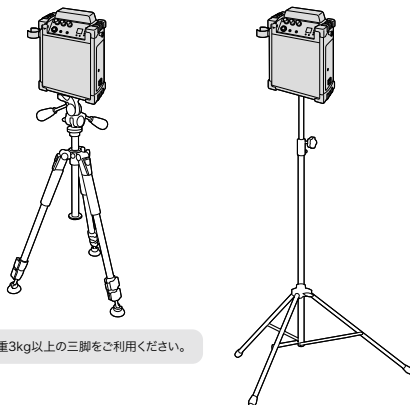


6.使用例

- ①本製品の電源がOFFになっていること、全てのボリュームが最小になっていることを確認してください。
- ②付属のACアダプタを接続し、通電します。(一般家庭用100V電源のみ使用可能です)
- ③スピーカーの電源スイッチをONにします。
- ④ワイヤレスマイクの電源をONにして、ワイヤレスLEDが青色に点灯します。スピーカーとのワイヤレス接続が確立されると、ワイヤレスLEDが青色に点灯します。(点灯しない場合はワイヤレス接続ができていません。チャンネル設定が合っているか、電池の向きが正しいかご確認ください)

三脚に取付ける

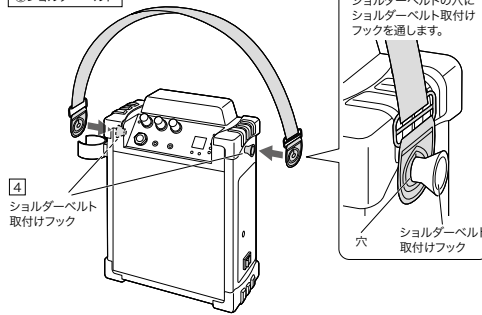
スピーカー底面には一眼レフカメラ用三脚が取付できる三脚ネジ穴(UNC3/8インチ)を搭載しており、三脚を取付けてスタンド付きスピーカーとして使用することもできます。



ショルダーベルトの取付け方

持ち運びに便利なショルダーベルト付きです。付属のショルダーベルトをスピーカーのショルダーベルト取付けフックに取付けて使用します。

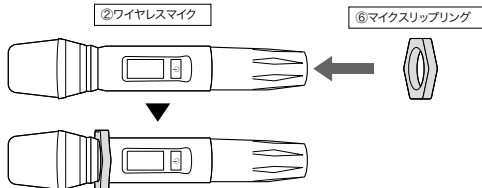
- ⑤ショルダーベルト



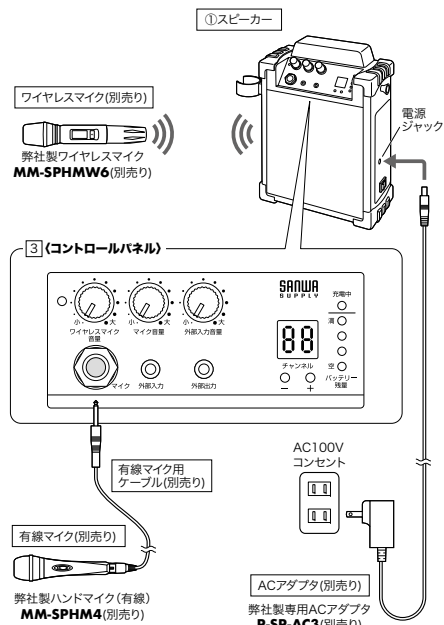
マイクスリッピングの取付け方

付属のマイクスリッピングをマイクに取付ければ、マイクが転がり落ちることを防ぐことができます。

(ワイヤレスマイクの場合)
マイクスリッピングをワイヤレスマイクの持ち手から取付け、根元まで通します。

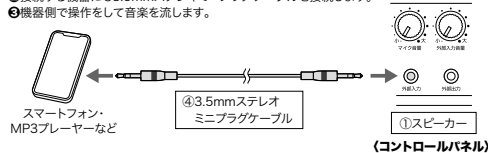


7.別売りのマイクを追加する場合



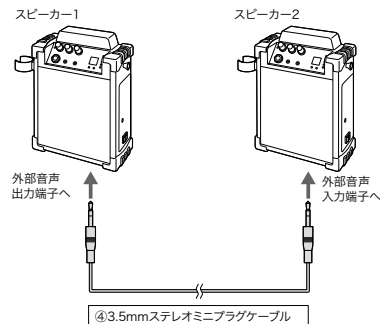
8.スマートフォンなどの音楽を流す場合

- ①コントロールパネルの外部音声入力端子に付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを接続します。
- ②接続する機器にも3.5mmステレオミニプラグケーブルを接続します。
- ③機器側で操作をして音楽を流します。



9.スピーカーを連結させる場合

本製品を複数用意してスピーカー同士を付属の3.5mmステレオミニプラグケーブルを使用して連結させることも可能です。スピーカー1に入力された音がスピーカー2からも出力されます。



10.保証規定

- 1)保証期間内に正常な使用状態でご使用の場合に限り品質を保証しております。取扱説明書、本体ラベル、表示等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合、弊社所定の方法で交換いたします。
- 2)次のような場合は保証期間内でも有償修理になります。
 - ①保証書をご提示いただけない場合。
 - ②修理の項目をご記入いただけない場合、あるいは手字を書き換えられた場合。
 - ③故障の原因が取扱上の不注意による場合。
 - ④故障の原因がお客様による輸送・移動中の衝撃による場合。
 - ⑤天変地異、ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷の場合。
 - ⑥譲渡や中古販売、オークション、転売などでご購入された場合。
- 3)お客様ご自身による改造または修理があったと判断された場合は、保証期間内での修理もお受けいたしかねます。
- 4)本製品の故障、またはその使用によって生じた直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。
- 5)本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失、または破損についての補償はいたしかねます。
- 6)本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されていません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的損害などが生じても弊社はいかなる責任も負いかねます。
- 7)修理や依頼品を郵送、またはご持参される場合の諸費用は、お客様のご負担となります。
- 8)保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 9)保証書は日本国内においてのみ有効です。

保証書		サンワサプライ株式会社
型番: MM-SPAMP17	シリアルナンバー:	
お客様・お名前・ご住所・TEL		
販売店名・住所・TEL		
担当者名		
保証期間1年		お買い上げ年月日 年 月 日

最新の情報はWEBサイトで <https://www.sanwa.co.jp/>



本製品の詳細情報はこちら!
スマホで読み込むだけで簡単にアクセス!



弊社サポートページはこちら!
■サポート情報 ■Q&A(よくある質問)
■ソフトダウンロード ■各種対応表
など、最新情報を随時更新しています。

ご質問、ご不明な点などがありましたら、ぜひ一度弊社WEBサイトをご覧ください。

本取扱説明書の内容は、予告なしに変更になる場合があります。
最新の情報は、弊社WEBサイト(<https://www.sanwa.co.jp/>)をご覧ください。

サンワサプライ株式会社

ver.1.0

岡山サテライトセンター 〒700-0825 岡山県岡山市北区田町1-10-1 TEL:086-223-3311 FAX:086-223-5123
 東京サテライトセンター 〒140-8566 東京都品川区南大井6-5-8 TEL:03-5763-0011 FAX:03-5763-0033
 札幌営業所 〒060-0808 札幌市北区北八条西4-1-1 パストラルビルN8 TEL:011-611-3450 FAX:011-716-8990
 仙台営業所 〒983-0852 仙台市宮城野区権町1-6-37 TM 仙台ビル TEL:022-257-4638 FAX:022-257-4633
 名古屋営業所 〒463-0014 愛知県名古屋市中村区則武1-16-18 CUBE MIEKI TEL:052-453-2031 FAX:052-453-2033
 大阪営業所 〒532-0003 大阪府淀川区富原4-3-36 QWEST 新大阪駅前 TEL:06-6399-5310 FAX:06-6399-5315
 広島営業所 〒732-0828 広島県広島市南区京橋町7-1B 新井ビル TEL:082-264-2716 FAX:082-264-2717
 福岡営業所 〒812-0011 福岡市博多区博多駅前4-3-3博多八百住ビル TEL:092-471-6721 FAX:092-471-7878

CE/AD/R06No.10